

砥部町 社協だより

砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター「ホッと君」



令和5年5月1日発行

第69号 2023



芸能発表会

老人クラブ有志の会の皆様



砥部町老人
クラブ会員



砥部町老人クラブ連合会
山本良一会長

さんぜん
燦然と
やくどうちゆう
躍動中!!

クロッケー大会



砥部町老人クラブ連合会
鎌田国博副会長

令和5年3月13日(月)から17日(金)にかけて「第18回老人趣味の会」が砥部町文化会館で開催されました。
3年ぶりに実施できた「芸能発表会」の出演者の皆さんは緊張していました。が、思い思いのお手製の衣装を着用し、すばらしい歌声など堂々と発表をされました。また、クロッケー大会や展示部門では、クラブ会員さんのいきいきとした姿に目を奪われました。日頃から打ち込んでいる趣味の発表の場があることで、ますます楽しみや生きがいづくりとして活動が広がることを期待しています。



ホッとカフェに参加した皆様



頭ノ向にこここサロンの皆様

老人クラブ女性部が活躍する「ホッとカフェ」は、毎月第4木曜日(老人福祉センター)で開催しており、地域にお住いの高齢者が参加できる居場所となっています。
普段のカフェでは、コーヒーを飲みながら思い思いの会話を楽しんでいます。時には、地域の老人クラブやサロンの方も集まり、演奏や朗読劇などを披露しあい、カフェの参加者の皆さんが和気あいあいと過ごされています。
「ホッとカフェ」は、地域の高齢者ならどなたでも参加出来ますので、ご興味のある方は、是非、老人福祉センターに足を運んでみてください。



上野シニア倶楽部の皆様



砥部町サロンのNEWS シリーズ3

いきいき川下会

10年以上前から活動をしている「いきいき川下会」は、もともと地区で砥部四国の接待や掃除をしていたものが、サロンとなりました。クリスマス会やカフェ、敬老会、寄せ植えなど季節に応じた活動をみんなでワイワイ楽しく行っています。

前年度は、2人の新規会員の入会がありました。サロンは、普段の生活のこと、畑のこと、様々な情報交換の場としても役立っています。サロンの会員の方からは、「近所とも顔見知りになれた。」「色々なことを教えてもらった。」「嬉しい声がたくさんあがっています。サロンに来ると、にぎやかにしゃべりができる、いつまでも元気でいてほしい。そんな願いをこめて、今日も活動しています。」



年末の寄せ植えは人気の恒例行事！

今年度も、砥部町ふれあい・いきいきサロン連絡協議会をよろしくおねがいします！

原町ふれあい・いきいきサロン



お花を植えて、集会所を明るくします！

当時の民生児童委員さんを中心に立ちあげた「原町ふれあい・いきいきサロン」は、代表を交代し、みんなで助け合いながら、現在まで活動を続けてきました。年齢に関係なく、みんな仲がいいのが特徴です。

五感に訴えるの活動をしたいと、坊っちゃん劇場での観劇やお花の寄せ植え、幼稚園との交流会や食事会など様々な活動を工夫して行っています。「高齢化が進む中、みんなと顔を合わせて楽しく過ごす時間が必要です。サロンに来たら楽しかったと思ってもらえるようにしたい。笑顔で健康で長生きできる、そんなサロンにしたい。」と現在のサロンの代表である渡部さんは語っています。

大平いきいきサロン



年齢関係なくサロンみんなが仲よし！

「大平いきいきサロン」は平成28年から活動をしています。普段会うことがない人とも、サロンに来れば楽しいおしゃべりができると、大盛況です。現在大平地区には、住民同士の集まりが少なく、サロンで定期的に集まることで、情報交換や安否確認の場としても、とても役立っています。体操や調理実習を行い、健康に過ごすことができます。よつ、サロン内容をみんなで考えています。代表の神野さんは「みんなが来て、楽しむサロンを継続したい。あとは人数が増えたら嬉しい。」と語ります。

「砥部町サロンNEWS」では、砥部町にあるサロンの情報や活動を発信しています。取材のご依頼やサロンの立ち上げ、入会などサロンに関するお問い合わせは砥部町社会福祉協議会(地域福祉課)までお願いします。

広田地区住民座談会「ごきげんさん広田の会」×広田地区フードイベント「ふきのとうの歩み」



昔の映像を流すのは大好評！いいアイデアだったよ！



3月21日に、広田支所で行われた、地域農産物を活用した郷土料理や食文化の伝承などで活躍する、砥部町内生活研究グループ「ふきのとう」主催のフードイベントに、広田地区住民座談会(ごきげんさん広田の会)メンバーが「ごきげんさんカフェ」として参加しました。メンバーが、このようなフードイベントに参加するのは初の試みでしたが、それぞれが役割分担を行い、カフェや甘酒、おしるこをふるまいました。

また、「ごきげんさんカフェ」のスペースでは、誰でも来てくつろぐことができるすてきな居場所にしたいたいという思いから、昔の広田の映像を流す工夫をし、来た人は、思い出を語りあい、話に花を咲かせていました。

今回、フードイベントに参加するにあたって、「ごきげんさん広田の会」メンバーみんなでアイデアを出し合い、計画を進めてきたことにより、住民座談会にも新しい風がふき、「ごきげんさん広田の会」として活動の幅も広がりました。今後も様々な団体とも協力しあいながら活躍してほしいと思います。



物産販売でのにぎわい

とべ桜まつり×砥部町ボランティア連絡協議会

ボランティア
の
とびら
Vol.3

とべボランティア
ロゴマーク



たご焼きは行列に!!



室内獅子舞保存会

ボラ連のメンバーも奮闘!



力強い太鼓が響き渡ります



ダンスの子どもたちにインタビュー

令和5年4月2日(日)
砥部町陶街道ゆとり公園
で「とべ桜まつり」が行
われ、砥部町ボランティ
ア連絡協議会も実行委員
会として参加しました。
ブースでフードコーナ
ーの販売をしながら、イベ
ントを運営し、ブースに
はたくさんの方が列をな
し大盛況。天気にも恵ま
れ、たくさんの方が来園
し賑やかに執り行われま
した。太鼓や獅子舞、ダ
ンスの演技は迫力があり
桜の舞う中で、華やかな
イベントとなりました。

ボランティア活動保険のご案内

加入対象者

- ・ボランティア活動を行うボランティア個人
- ・ボランティアグループ・団体

【補償内容】

- ・ボランティア活動中の様々な「ケガ」や「損害賠償責任」、「後遺障害」
- ・活動場所と自宅との往復途上の事故
- ・ボランティア活動中のボランティア自身の食中毒や特定感染症(新型コロナウイルス含む)
- ・ボランティア活動中の熱中症(日射病や熱射病)等

【補償期間】

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで。
4月1日以降の加入は、受付した翌日から令和6年3月31日までとなります。

プラン	保険料
基本プラン	350円
天災・地震補償プラン	500円
特定感染症重点プラン	550円

【加入手続きの仕方】

砥部町社会福祉協議会の窓口に来所いただき、「ボランティア活動保険 加入依頼書」に必要事項を記入のうえ、掛け金を添えてご提出ください。

担当：稲葉、岡野

砥部町中央公民館にフードドライブコーナーが常設されることとなりました!!



砥部町中央公民館正面玄関に、砥部町社協のフードドライブコーナーを常設しました。

ご家庭で余った食品や飲料の寄付をお願いいたします。

受付時間：9時～17時(土日祝日・年末年始除く)

場 所：中央公民館 正面玄関

対象食品：賞味期限が1カ月以上残っているもの

常温保存可能なもの

未開封なもの

寄付方法：直接持ち込みください。



担当：森川、稲葉

ありがとうございます!

赤い羽根共同募金実績

3,298,733円



令和4年度共同募金 3,298,733 円の募金をお寄せいただきました。ご協力いただきました皆様へ心より厚くお礼申し上げます。皆様から寄せられました募金は、愛媛県共同募金会において社会福祉事業充実のために、県内の社会福祉協議会や民間社会福祉施設及び福祉団体等に配分されます。

今後とも共同募金運動推進のため、より一層のご理解ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

まごころ銀行

匿名希望 2名様

一般寄付 1月～4月

あたたかい善意をありがとうございました。

まごころ銀行とは、地域住民の皆様からの善意の寄付や寄贈を受け、援助を必要としている人々や地域福祉事業等の貴重な財源として還元しています。

収 入		支 出	
勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
会費	1,564	人件費	104,469
補助金	28,008	事務費	13,825
助成金	342	共同募金配分金事業	2,107
受託金	19,000	助成金	1,500
事業	40	その他の活動	13,186
介護保険等	40,044	次年度繰越金	26,637
障害福祉サービス等	24,895		
受取利息配当金	13		
その他活動	8,937		
前期末繰越金	38,881		
収入合計	161,724	支出合計	161,724

収支予算

(単位：千円)



砥部町社会福祉協議会
イメージキャラクター
「ホッと君」

令和5年度 事業計画・予算の概要

基本方針

本会は、「だれもが住み慣れた町で安心・安全に暮らすことのできる福祉のまちづくり」の実現を目指した総合的な福祉の役割を担う地域の機関です。

現在、私たちを取り巻く環境は、核家族化や少子・高齢化社会の進展による家族機能の変化等により様々な課題を生み出しており、認知症高齢者の増加、虐待や犯罪被害など、子どもたちをめぐる課題の深刻化、そして、近年、経済的困窮や社会的孤立の問題も深刻化している中、住民にとって必要な機関、信頼される社協となるべく、あらためて本会の使命・理念・行動規範を掲げ、役職員が一丸となって運営に取り組みむ必要性があります。

そのような中、「第2期砥部町地域福祉活動計画」実行2年目の年でもあります。これまで取り組んできた活動が進展するよう、地域組織や関係団体のネットワークを強化し、共通理解を図りながら福祉課題の解決に努めていきます。また地域住民とともに地域の支え合いや、助け合いといった住民主体の仕組みづくりを図っていきます。

重点目標

● 総務課では、財政基盤の安定に向け、社協会費等財源の確保に努めるとともに、職員の研修会等への積極的な参加に努め、質の向上を図ります。また各種相談事業の周知及び機能充実に努め、支援を必要としている高齢者や障がい者等が暮らしやすい共生社会に向けて、家族、支援者、関係機関と連携し適切なサービス提供に努めます。

● 地域福祉課では、住民主体活動の推進に向けて、地域団体、ボランティアなど、今まで地域で継続していた活動を絶やさない支援や新たな生活様式を取り入れながら、繋がりが強くなり強化し、地域課題の解決に努めていきます。また福祉活動PRや地域住民の福祉に対する理解や意識づけなど各事業を通じて図っていきます。

● 在宅福祉課では、訪問介護事業として、自立した日常生活を営むことができるよう、福祉・医療・保健機関等との連携により、適切で柔軟なサービス提供に努めます。居宅介護支援事業として、可能な限り利用者のその有する能力に応じ、日常生活を営むことができるよう、意思及び人格を尊重してケアプランの作成に努めます。

「だれもが幸せあふれる砥部町に」を目指して!!

令和5年度 社協会費のお願い

社会福祉協議会が行う地域福祉・在宅福祉事業は、皆様からの会費によって支えられています。

住民の皆様からお預かりした貴重な社協会費は、町内にお住まいの方々の福祉の充実、社会福祉活動の発展のため、様々な地域福祉事業の重要な財源として地域に還元してまいります。

会員制度設置の趣旨をご理解いただき、皆様の温かい善意とご支援をよろしくお願い申し上げます。

併せて、区長様・組長様には会費集金に関し、ご迷惑をおかけ致しますが、本年度もご協力よろしくお願い致します。

- 一般会員 1□ 3000円
- 特別会員(篤志家・団体・施設) 1□ 10000円

※会費につきましては、全戸にご協力をお願いしております。組入りされていない方でご賛同いただける方は、砥部町社会福祉協議会まで直接納入をお願い致します。
※詳細は砥部町社会福祉協議会事務局までお問い合わせください。

社協会員(会費)にご協力をお願い致します!!



住民座談会開催

地域の事についてお話しませんか。
活動をお住まいの地域に広げていきましょう。

地区	日時	開催場所
宮内	6月6日(火) 14時~	中央公民館
麻生	6月7日(水) 10時~	JAえひめ中央城南会館
広田	6月9日(金) 10時~	広田老人憩いの家
砥部	6月9日(金) 14時~	老人福祉センター

担当：土井、岡野

介護ヘルパーさん大募集!

訪問介護は自分のライフバランスに合わせた働き方ができます。

子育て世代の方、学校行事など希望のお休み配慮します。
砥部町社協は子育て世代からシニア世代まで、働きやすい職場を目指しています。

【応募資格】

- 介護福祉士・ホームヘルパー2級(初任者研修)資格以上・看護師のいずれかに該当する方。
- 普通自動車または原付バイクの運転ができる方。

【勤務形態・賃金】

職種	採用人数	勤務形態	賃金
非常勤訪問介護員	若干名	日数や時間帯は要相談	1,250円/時間給

※資格手当、経験年数、勤務実績に応じた一時金などの手当別途有

【応募方法】

在宅福祉課 TEL 962-7100 (担当：山内、中井)

リニューアルしました!!

要予約

心配ごと相談

今年度から毎月1回、心配ごと相談所を開設します。相談員は、弁護士、司法書士、社会福祉士が交替で担当致します。生活上の悩みごとや心配ごとなどひとりで抱え込まず、まずは相談してみてください。弁護士、司法書士、社会福祉士などの専門職が心配ごとを真摯にお聴きします。

* 秘密は厳守致します。

* 電話相談も受け付けております。

弁護士、司法書士の相談は「30分刻みの予約制」とさせていただきます。ご希望の方は事前にお電話にてご予約をお願い致します。



場所	時間	日程	
		5月	6月
砥部町中央公民館 1階	13:30~15:30 (1組30分以内)	25日(木)	8日(木)
		弁護士(要予約)	社会福祉士(社協職員)

担当：森川、西崎

お問合せ：砥部町社会福祉協議会 089-962-7100

子どもたちの居心地がいい場所

ロックオン!!

社協目線で
地域リサーチ!!



子ども
サロン?!

～地域の子どもたちと文具店とのつながり～



福田美津子さんインタビュー

千足にある「フクダ文具店」は昭和57年に創業され、今年で44年目となる。文具店だが、子どもが集まれるようにとご主人のアイデアで駄菓子を置くようになったこと、お菓子を買いに来る子どもたちが、お店の中でおしゃべりをしたり、待ち合わせに利用したりと集まる場所として定着している。子どもたちが「遊ぶ場所がない」「おばちゃん行くところがないんよ」という声からソファとテーブルを置くスペースを確保し、子どもたちがお店でゆっくり過ごせるように工夫をしているとのこと。その場所、宿題をしたり、時には悩みを打ち明けようかな子どももいる。そんな時福田さんは、決して深入りはせず、耳を傾けるようにしていると笑顔で話される。

ある昼下がり、「フクダ文具店」へ事務用品の注文に出掛けた。いつものように文具店には子どもたちが集まっている。たわいもない日常だ。その中で、おやつを食べながらソファに座っている子どもがふと呟いた。「ここって居心地がいいんよ」「おばちゃんも話せるし」「お菓子も食べれるし」

お店をやめようかと思ったこともあったが、「やめたら困る子がたくさんあるよ」なことはならない場所だからと地域の人が言ってくれる。子どもが集まってくると、ピリッとした気持ちも自然と落ちつき「しんどいけど、この仕事はやめられないなあ」と話される。私たちが幼いころ、目を輝かせ足早に駄菓子屋に通ったあの気持ちは、今の子どもたちもきっと同じ感覚だろう。この場所に行けば、家庭や学校以外で寄り添ってくれる大人がいるという安心感を福田さんから授かっているのだろう。



いつもの駄菓子をお買い物



子ども達がいつでもくつろげるようにソファとテーブルを設置



山頂にある蔵王権現(豊峰神社)

今回の探求は「西の石鎚」と喩えられる広田地区「総津権現山」標高440m(「山頂を指してみました。入口「豊峰神社」境内から沢を渡り、登山道へ向かいました。ルートは「石鎚山」さながらの急登や鎖場があり、行程中かなりのスリルを味わうことができます。その中でもビューポイントには9合目付近で見晴らしがよく、中野川の車道が見下ろせます。約20分ほどで山頂へ。



龍伝説のある「白糸の滝」



石鎚山同様1～3の鎖場がある

山頂にある「豊峰神社」に参拝をしてから、ベンチで小休憩。汗ばむ身体をそよ風が癒してくれそうです。ここはショートコースでもスリルと達成感を味わえる面白さがありました。下山後、沢上流にある「白糸の滝」へ。雨天後の豊富な水量でたくさんマイナスイオンを浴びながら、今回の探求は終了です。ご興味のある方は、説明にあつたように、鎖場など危険なルートもあるため、ご自身でしっかり判断し、無理なく挑戦してみてください。

わくわく我が町探求
総津権現山



「やさしさ」を抱きしめよう



編集・発行

社会福祉法人 砥部町社会福祉協議会

〒791-2120 愛媛県伊予郡砥部町宮内1369番地(砥部町中央公民館内)

TEL (089) 962-7100 / FAX (089) 962-7186 e-メールアドレス info@tobe-shakyo.jp

ホームページアドレス <http://www.tobe-shakyo.jp/>



とべしゃきょうHP



とべしゃきょうLINE



とべしゃきょうインスタ